

Step Up Nihongo 51課～75課 学習の要点

第51課

1. Vてほしい
2. 見る の敬語: ご覧になると 拝見する
3. おVだ、ごVだ

<この課を終えると楽しめるコミュニケーション>

- ・人にしてもらいたいことをやわらかく頼む
- ・敬語の幅が広がる

第52課

1. 授受の動詞を補助的に使う てあげる、てもらう、など
2. 手段を表す助詞 で
3. 終助詞としての じゃない！

<この課を終えると楽しめるコミュニケーション>

- ・家族や自分の会社・会社における部署内の人とそれ以外の外部の人とに分けるなど、人間関係(ウチとソト)を考えた会話ができる
- ・謝意を込めた話し方ができる

第53課

1. Vておく
2. Vてもらいたい
3. X発 と X着

<この課を終えると楽しめるコミュニケーション>

- ・ニュアンスを込めた話し方ができる
- ・他人に対する指示を希望として表現できる

第54課

1. 二者の比較
2. もっと の使い方
3. もの と こと
4. なにか、どこか、など
5. なにか軽いもの などの表現

<この課を終えると楽しめるコミュニケーション>

- ・2つの事柄を比較して述べる

第55課

1. 三者以上の比較
2. Xほど…じゃない などの表現
3. Vすぎる
4. Vにくい と Vやすい

<この課を終えると楽しめるコミュニケーション>

- ・3つ以上の事柄をさまざまに比較して表現できる

第56課

1. だろう(でしょう の direct-style)
2. 意思の表現 しようと思う

<この課を終えると楽しめるコミュニケーション>

- ・基本的な病状について述べるができる
- ・推測を含めた話し方ができる
- ・明確な自分の意思として伝えることができる

第57課

1. かもしれない
2. 全面否定: 誰もいない、どこにもない、などの構文

<この課を終えると楽しめるコミュニケーション>

- ・可能性として提示することができる

第58課

1. Sentence-modifier (連体修飾節: センテンスが名詞を修飾する形)
2. XというY: 何という名前? など

<この課を終えると楽しめるコミュニケーション>

- ・より詳しい説明ができる

第59課

1. つもり
2. はず
3. 予定
4. 過去の経験: したことがある

<この課を終えると楽しめるコミュニケーション>

- ・自分の意図、認識、予定を、それぞれのニュアンスで言い表す
- ・過去の経験を述べ合う

第60課

1. 様態 X そうだ
2. X だけ
3. 接続助詞 し

<この課を終えると楽しめるコミュニケーション>

- ・さまざまな事柄の様子を推定として述べる

第61課

1. 逆接 …のに(冬なのに、食べたのに、高いのに、など)
2. 様態 ようだと みたいだ
3. こう、そう、ああ、どう

<この課を終えると楽しめるコミュニケーション>

- ・比喩的な表現ができる

第62課

1. 推量 らしい
2. Xらしい
3. 言い方、使い方、など

<この課を終えると楽しめるコミュニケーション>

- ・推量・推測を込めた表現ができる

第63課

1. 伝聞 そうだ
2. 数量+も: 1万人も、五つも、など
3. 疑問詞+も: どこも、いつも、誰も(かも)、など
4. 複数感
5. 修飾語+とおり: そのとおり、おっしゃるとおり、など
6. ~ N+もある・いる: 台風が来ない所もある、台風が好きな人もいる、など

<この課を終えると楽しめるコミュニケーション>

- ・他から聞いた情報をそのまま伝える
- ・数値に自分の価値判断などを加えて表現できる
- ・より正確な表現ができる

第64課

1. 主観にもとづく推奨 するほうがいい・したほうがいい
2. 客観的正当性の主張 (する)べきだ
3. 理由の強調 んだから
4. 自動詞+てくる: 雨が降ってくる、音楽が聞こえてくる、など

<この課を終えると楽しめるコミュニケーション>

- ・自分の意見や判断を述べるができる
- ・議論や討論ができる

第65課

1. 先行詞 の: あそこにいるの誰?、わたしが言いたいのは…、など
2. 身体のみを使う 着る

<この課を終えると楽しめるコミュニケーション>

- ・先に話題を提示してから述べる、という日本語的な言い方ができるようになり、表現がさらに日本語らしくなる

第66課

1. てある vs ている
2. Verbal の語幹=Nominal
3. 頭部に使う かぶる と 脚部に使う はく

<この課を終えると楽しめるコミュニケーション>

- ・服装に絡んだ話がしやすくなる
- ・仕事の計画、準備、段取りなどにつき、自然な話し合いができる

第67課

1. 目的を表す助詞 **に**
2. それを敷衍した **健康にいい、人にやさしい** などの言い方
3. **Xにする**
4. **AかB**

<この課を終えると楽しめるコミュニケーション>

- ・何かをするときの目的をはっきり述べる

第68課

1. **こと** Predicate の名詞化
2. **の** Predicate の名詞化
3. **なるのに(は)** と **なるには**
4. **それはそうです**

<この課を終えると楽しめるコミュニケーション>

- ・さまざまな技能や能力について話せる
- ・好きなこと、嫌いなことについて幅広い話しができる
- ・目的を設定して話ができる

第69課

1. **てしまう** の意味するもの
2. **聞かずに** と **聞かないで**
3. **ちょうだい** vs **ください** および **ちょうだいする** vs **いただく**

<この課を終えると楽しめるコミュニケーション>

- ・「感情を言葉に出さずに感情を込める」という日本語独特の表現ができる
- ・奥行きのある話し方ができる

第70課

1. **Vでは、Aくては、Nでは**
2. **Vでも、Aくても、Nでも**
3. **少なくとも、多くても、など**

<この課を終えると楽しめるコミュニケーション>

- ・自分の意見を述べやすくなる

第71課

1. 義務・必要性: **なくちゃならない・いけない・だめだ**
2. 非義務・不必要: **なくてもいい**

<この課を終えると楽しめるコミュニケーション>

- ・生活におけるさまざまな責任・義務などについて話し合える
- ・文化・社会・道徳の違いなどについて述べるができる

第72課

1. 疑問詞+**ても**: **いくら話しても、どこへ行っても、など**
2. 数量+**も** のまとめ: **一つも(ない)、五つも(ある)、いくつも(ある)、など**

<この課を終えると楽しめるコミュニケーション>

- ・不平・不満をもらす

第73課

1. Verbalの可能形: (ら)れる
2. 飲めることは飲める などの言い方
3. Predicate+だけ

<この課を終えると楽しめるコミュニケーション>

・さまざまな行動について、できること、できないことを話し合える

第74課

1. てもらえる・ていただける
2. Xだらけ vs Xでいっぱい
3. 違う、間違う、間違える

<この課を終えると楽しめるコミュニケーション>

・親切にしてもらったときの感謝を表す表現など、相手を気遣った話し方がさらに広がる

第75課

1. Verbalの尊敬形: (ら)れる
2. Nominalとしての だけ
3. (ご)遠慮なく などの言い方

<この課を終えると楽しめるコミュニケーション>

・敬語の使い分けが広がる